

床版上面における断面修復の性能照査項目 性能試験完了材料
東・中・西日本高速道路株式会社「構造物施工管理要領(平成27年7月版)」

超速硬プレミックスコンクリート **特許出願済**

リペアミックス NEXT

老朽化したコンクリート構造物の小断面修復に対応する為に全ての材料をセット化し、ポータブルで何時でも何処でも対応可能な緊急補修材として用意しました。

緊急
補修材

特長

1

既設コンクリート並の静弾性係数

低収縮性の実現と合わせて、既設コンクリートとの優れた一体化性が実現しました。

2

超速硬性

4時間強度24N/mm²以上の超速硬プレミックスコンクリートです。

3

コンパクトにポータブル化

モルタル、粗骨材、混和液をセット化することで、材料調達の事前手配が容易なポータブルな(20ℓ/セット)緊急補修材です。



[混和液 3.2kg]

用途

- ①橋梁伸縮継手取替え工事
- ②RC床版の補修工事
- ③その他緊急補修工事

標準配合

品名		1セット当り	1m ² 当り	
リペアミックス NEXT	A材(モルタル)	1袋(19.5kg)	練上り量 20ℓ/セット	50セット (2,210kg)
	B材(粗骨材)	1袋(21.5kg)		
	混和液	1袋(3.2kg)		



橋梁の補修跡(再劣化)



鉄筋のかぶり不足等によるポットホール



繰り返し荷重による床版上面の損傷



床版の疲労による部分抜け落ち

物性値 NEXCO試験法439「床版上面における断面修復用補修材の試験方法」による

要求性能	試験項目	基準値	試験結果	
施工性能	硬化時間	30分以上	34分	
	圧縮強度	2時間	10N/mm ² 以上	28.3N/mm ²
		4時間	24N/mm ² 以上	30.6N/mm ²
		28日	設計基準強度以上	41.3N/mm ²
	寸法安定性	0.025%以下	0.011%	
断面修復に要する性能	ひび割れ抵抗性	ひび割れなし	ひび割れなし	
	熱膨張率	1.0×10 ⁻⁵ /°C±0.5	0.5×10 ⁻⁵ /°C	
	コンクリートとの付着性	1.5N/mm ² 以上	2.2N/mm ²	
耐久性能	中性化抵抗性	補修設計と同等	4.2mm/√週	
	凍結融解抵抗性	相対動弾性係数	60%以上	97%
		負荷後の付着性	1.5N/mm ² 以上	1.9N/mm ²
	遮塩性	補修設計と同等	0.328cm ² /年	
力学的性能	静弾性係数	26±5kN/mm ²	30.0kN/mm ²	

※試験値は第三者機関による測定結果であり、保証値ではありません。

施工手順

- 下地処理**
 - ① コンクリート表面にレイタンス、汚れ、油分等があれば取り除き、下地処理(接着剤塗布・吸水防止剤塗布・水湿し等)を行ってください。
 - ② 型枠はリペアミックスNEXTの打設に耐えられるよう、しっかりと組み立ててください。
- 練り混ぜ**
 - ※練り混ぜ直前に所定量の遅延剤を混和液に添加し、完全に溶解してください。
 - ① リペアミックスNEXT(B)を投入後、リペアミックスNEXT(A)を投入し、30秒程度空練りを行ってください。
 - ② 次に混和液を加え、約3分練り混ぜを行ってください。
 - 注1)練り混ぜは打設量に応じてコンクリートミキサー、モルタルミキサーのいずれかを用いて行ってください。
 - 注2)施工環境が5℃以下、30℃以上になる場合は材料の事前保温養生を行ってください。
- 打設**
 - ① 練り混ぜ後は、速やかに打設を行ってください。注) 可使用時間は20分～25分です。
- 養生**
 - ① 打設後3時間は、雨打たれ等による、水の浸入がないよう、養生を行ってください。



関連商材	吸水調整材	床版用プライマー	鉄筋防錆材	超速硬モルタル/コンクリート
	<p>アクリル系 高性能吸水調整材 リペアプライマー</p>	<p>モルタル接着増強剤・ 吸水調整材 キープジョンK-100</p>	<p>打継用接着剤 (エポキシ系樹脂)</p>	<p>超速硬 高靱性モルタル オートモルスーパー</p>
			<p>亜硝酸リチウム系 防錆剤 リペアペースト</p>	<p>超速硬型高靱性 繊維補強軽量コンクリート リペアミックスNEXT</p>

※商品の詳細については弊社までお問い合わせください。



危険

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。発がんのおそれ。臓器の障害(呼吸器系)。
長期にわたる又は反復ばく露による臓器の障害(呼吸器系・腎臓)。

【安全対策】・保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
・粉じん、ヒュームを吸入しないこと。
・取扱い後はよく手、顔を洗うこと。

【応急措置】・吸入した場合：空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
・皮膚に付着した場合：水またはシャワーで洗うこと。
・眼に入った場合：よく水で洗浄し、直ちに医師に連絡すること。
・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。
・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。

【保管】・部外者が触れないような措置をし、保管すること。
【廃棄】・内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

本製品の安全な取扱いについては、安全データシート(SDS)をご確認ください。

注意事項

【使用上の注意】・気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、保温状態がとれる環境で施工すること。
・破袋または一度開封して放置された材料は使わないこと。
・本製品はセメント製品につき湿気厳禁。雨露や直射日光を防ぎ、ハレット等を敷き床面から離し、通気の良い場所で保管すること。

【カタログに関する注意事項】・本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
・本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。
・本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。

株式会社 トクヤマ エムテック

URL <https://www.k-tokuyama.co.jp>

ISO 9001



MS CM015

(認証範囲) <https://www.jtccm.or.jp/>



MS CM015

本社・東日本営業Gr 103-0023 東京都中央区日本橋本町4-8-16 KDX新日本橋駅前ビル3F
TEL 03-6265-1075 FAX 03-6265-1073

中日本営業Gr 573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3
TEL 072-857-2770 FAX 072-857-1125

中国営業所 745-8648 山口県周南市御影町1-1(株)トクヤマ セメント開発グループ2F
TEL 0834-62-7201 FAX 0834-62-7202

西日本営業Gr 九州営業所 812-0055 福岡県福岡市東区東浜2-82-2
TEL 092-642-9070 FAX 0834-62-7202

首都圏セメント建材開発センター 299-0268 千葉県袖ヶ浦市南袖10
TEL 0438-60-8770 FAX 0438-60-8370

工場 / 枚方工場(大阪) 袖ヶ浦工場(千葉) 九州製造拠点(株)熊本砂鈣鋳業(熊本)

販売店